

## 平成27年度事業計画

公益財団法人として三年目を迎える平成27年度は、当協会の真価が問われる年であり、引き続き継続性・専門性を維持しながら、経常経費の削減や収益事業の拡充を通じて財務体質を強化しつつ、法人の事業目的と会員の期待に応え得る積極的な事業展開を図っていくこととします。

観光は、内需振興、地域活性化、雇用創出等に大きな波及効果をもたらすことが期待できることから、本県の力強い経済を推進するための極めて重要な成長産業の一つです。

昨年6月には、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産として登録され、観光客が増大しており、二年目の今年も、国内外に対して群馬をアピールし、本県を訪れる多くの方々に、自然や温泉、歴史、食文化などと合わせ、群馬の魅力力を十分に堪能していただけるようPRしてまいります。

群馬DCの成果を引き継ぎ事業展開している「ググッとぐんま観光キャンペーン」も四年目を迎え、昨年に引き続き秋に実施することとなっていますが、ググッとぐんま観光宣伝推進協議会と連携して、マスメディアとタイアップした本県観光の魅力発信やエージェントセールスを強力に推進して誘客促進に努めます。特に本年は、群馬県令楫取素彦を題材としたNHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始と3月14日に開通する北陸新幹線の延伸を視野に入れ、それらの誘客キャンペーンを展開予定です。

海外からの誘客については、県と連携して、引き続き台湾からの教育旅行の誘致に取り組むとともに、増大する東南アジア地域へは、8月にシンガポールで開催される国際旅行博や11月に台北で開催される国際旅行博に出展して団体旅行や個人旅行の誘客促進を図ります。

また、物産振興については、県や地域物産振興協会と連携して、地域に埋もれている魅力ある商品の発掘に努め、昨年12月に開設したインターネットを活用した直販システム・群馬の名産品通信販売公式サイト「CASAぐんま」を利用しつつ、県内外での物産展にも積極的に出展して販売促進を図ります。東銀座にあるアンテナショップ「ぐんまちゃん家」では、本県を代表する物産や魅力ある商品を揃えるとともに、サービス向上に努めて顧客満足度と売り上げアップを図ります。

さらに、国際化推進としては、県や地域国際交流協会と連携して、在住外国人への生活情報の提供や相談などの生活支援に努めるとともに、翻訳や通訳にも積極的に取り組み、国際交流の促進に努めてまいります。

## I 観光振興事業

### 1 観光情報事業 938千円

インターネット上で運営する当協会既存のホームページで本県の観光情報をリアルタイムに発信する。

### 2 観光情報宣伝事業

#### (1) ラジオ情報宣伝 4,500千円

##### ① エフエム群馬コーナー番組 3,093千円

県内各地域の観光素材やイベントなどを首都圏及び地元の旅行嗜好者潜在掘り起こしを目的としてラジオ番組放送で誘客宣伝と各地域の認知度アップを図るために実施する。

放送回数：年間52回（毎週金曜日）

##### ② NACK5コーナー番組 1,407千円

県内各地域のスキー、雪山を含めた冬季の観光素材やイベントなどを首都圏に向け発信する。来客と各地域の認知度アップを図るために実施する。

#### (2) 新聞・雑誌宣伝(継続) 324千円

県内各地域を始め、観光素材やイベントなどを紙媒体マスメディア（上毛新聞・旅行新聞・リビングさいたまなど）の純広告や記事広告等により、広告掲載宣伝を実施し、群馬県への誘客促進と各地域の認知度・イメージアップの向上を図る。

### 3 観光展・観光キャラバン事業 1,710千円

自家用車・観光バス等を利用し来県する観光客は、北関東自動車道全線開通の影響もあり増加傾向にある。本県内を車両移動する利用者が極めて多いことから、これらの車両利用者を増員する。

また、既存の物産展に観光展の要素を盛り込み、物産販売の他・観光PR宣伝を同時に展開することで相乗効果を図る。

開催については、会員の市町村に周知し地域魅力を発信する。

#### (1) 高速道路観光展 1,110千円

- ・開催時期：夏休み前及び秋の行楽シーズン
- ・開催場所：①上里SA（下り線）4回、②東北道佐野SA1回（下り線）  
③壬生PA1回

#### (2) 観光物産展 500千円

会員である市町村、観光協会に呼びかけ参加を促すとともに、各エリアの観光PRタイム（抽選会等を含む）を設定し、観光+物産を併せてPRする。

- ・県内外の物産展10回

#### (3) EXPOジャパン 100千円

9月下旬に東京ビックサイトで開催され、県が出展する世界最大級の旅の祭典

「EXPOジャパン」に職員を派遣し、観光キャンペーンを実施する。

**(4) 日本観光振興協会関東支部観光展参加 282千円**

鉄道利用観光客対策として、横浜・金沢（予定）の各駅構内で開催される観光展に参加し、観光キャンペーンを実施する。

- ・開催場所：横浜駅構内コンコース、金沢駅構内コンコース（予定）
- ・開催時期：平成27年6月、11月（予定）

**(5) 北陸エリア観光キャラバン（新規） 925千円**

北陸新幹線の金沢駅開業を契機に北陸方面からの誘客を図るため、商品造作者（中小旅行者）を対象とした観光セールスを行う。

キャラバンは2日間実施、1日目は石川県旅行業協会へ観光PRプレゼンを行う。2日目は、官公庁、マスコミ、大手エージェントを訪問し広く露出を図る。

**(6) 他県協会連携キャラバン（新規） 760千円**

近年の高速道路網の整備により車を利用する観光客をターゲットとした高速道SA及び沿線ショッピングセンター等で観光展を実施し誘客を図る。

また、相互にバスツアーを企画催行し他県からの来県者に着地型観光PRを展開する。各県のアンテナショップで観光物産展を実施する。

なお、露出を高めるため、各県のゆるキャラを動員しPR宣伝を行う。

- ・連携対象県は、千葉県、神奈川県、静岡県を予定。

**4 エージェント対策事業**

**(1) 旅行者等現地視察会事業 2,000千円**

旅行者、マスコミによる具体的な群馬県への送客や自主宣伝にを喚起するため、旅行者及びマスコミ業者を本県の現地視察を行い本県への理解度を深めてもらうとともに、本県の魅力をPRすることにより、旅行商品造成や自主出稿を促す。

**① 現地視察会 1,000千円**

首都圏の旅行者及びマスコミ業者を20名程度招聘し、1泊2日で県内を視察研修（年1回）

**② 個別招聘 1,000千円**

各旅行者、マスコミの要望によるオーダーメイドの現地視察（10回）

**(2) 観光素材宣伝事業 2,850千円**

群馬県内各地域の協力を得て、観光素材の掘り起こしを行い、観光素材宣伝PRを実施するとともに、県内各地域への誘客につなげるためモデルコースを策定し誘客促進と知名度・イメージ向上を図る。

**(3) エージェント支援事業 2,000千円**

大手旅行者の発行する本県向け旅行商品とタイアップし、旅行商品パンフレットに本県の観光素材を掲載することにより、本県への誘客と魅力発信を図るとともに、

観光客の県内周遊観光の喚起を促す。

また、旅行業者が本県周遊の商品造成を行う際に、ツアー特典を提供することにより、ツアー価値を高めるとともに、本県への誘客を促進する。

① 旅行業者商品タイアップ 1,000千円

大手旅行業者発行の本県向け旅行商品パンフレットに本県の観光素材の特集を掲載する。

② 旅行業者商品特典協賛 1,000千円

各旅行業者の本県周遊ツアーに対してのツアー特典を提供する。

**(4) 着地型観光ルート提供事業 (新規) 1,000千円**

主に中小旅行業者に対し、県内の磨き上げられた観光素材、隠れた観光素材を盛り込んだ県内を周遊する具体的で現実的な観光コース企画集を提供、提案することにより、本県への観光客の誘致を図る。

**5 地域連携事業**

**(1) 観光振興助成事業 260千円**

① 観光関係功労者表彰

観光事業に功績のあった者を表彰し観光事業の発展に資することを目的とする。

② 観光関係の行事等の後援及び賞の交付

地域振興に有効と思われる行事を後援、賞を交付し支援する。

**(2) 観光人材育成事業 360千円**

観光は発地型から着地型に移行しつつあるが、着地型のメニューを造成し受入態勢を整備するために、観光事業者だけでなく地域住民などを巻き込んだ観光振興を図っていく必要があり、その先導役となるリーダーの存在が必要である。インバウンドといった喫緊かつ難度の高い課題にチャレンジするためにも、知識と経験に優れ、地域を引っ張る存在が必要である。

このことから、県スキー場経営者協会、県生同組合青年部等関係諸団体と連携し、従来の枠にとらわれず新しい発想で観光振興に取り組み、地域をまとめることのできるリーダー的人材の養成及び県内の観光ボランティアガイドの技術向上や情報交換の場として、研修会を実施する。

① 観光人材育成

【対象者】市町村観光協会、市町村商工会、県スキー場経営者協会、県生同組合青年部、NPO 団体、地域のボランティア活動・地域づくりで活躍している方 等

【内容】

地域づくり、外国人観光客、観光ボランティアガイド等をテーマに開催

② 観光ボランティアガイド視察研修】

【対象者】群馬県観光ボランティアガイド連絡会会員

【内 容】先駆的な団体を研修する

## **6 海外誘客対策事業 2,098千円**

### **(1) 海外観光展参加 870千円**

群馬県と連携し、群馬県及び群馬の観光の認知度向上に努め、海外からの訪日客を本県への誘客を図る。

- ① 毎年11月・台北国際旅行博（ITF）へ参加。旅行博での商談会に参加し、一般団体を誘客。台湾滞在中に学校訪問を実施し、教育旅行学生を誘客。
- ② ASEANの情報発信基地であるシンガポールで開催されるNATAS Holiday2015に出展する県と連携し、観光プロモーションを行う。

### **(2) 海外誘客対策 1,228千円**

群馬県及び群馬県スキー場経営者協会、群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合、県内各市町村観光担当課、観光協会等と連携し、群馬県及び群馬の観光の認知度向上に努め、海外からの訪日客の誘客及び旅行業者のツアー商品造成を促すとともに、旅行業者への誘客を図る。

- ① 台湾からの教育旅行誘致
- ② アジア圏内の一般個人・団体客等を温泉地やスキー場等へ誘客を図り、温泉地活性化に資する。
- ③ パートナーシップ協定の成果である教育旅行に対する受入体制整備を図る。
- ④ 県観光博出展のフォローアップのためのセールススクールを行い、誘客実績に繋げる。

## **7 負担金・拠出金**

### **(1) ググッとぐんま観光宣伝推進協議会負担 17,800千円**

群馬県、市町村、観光関連団体等が協力し、全国から本県への誘客を図ることを目的としたググッとぐんま観光宣伝推進協議会事業へ負担します。

## **8 受託事業**

### **(1) 高崎観光案内所運営受託 6,672千円**

高崎駅構内のビジターセンターにおいて高崎駅観光案内所（i案内所を兼ねる。）の運営を行う。

### **(2) 世界遺産解説指導業務事業受託 14,300千円**

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の4資産において、観光客の案内、情報収集等を行う。

### **(3) ぐんまちゃん家イメージアップ強化事業 14,500千円**

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」を活用し、ぐんまちゃん家を拠点とした店頭PRやマスコミPR、サロンDGなどのイベント支援、外国人観光客誘致等を行う「ぐんまちゃん家イメージアップ強化事業」を群馬県から受託し、群馬県の更なるイメージアップを図る。

## II 物産振興事業

### 1 県内物産の紹介宣伝及び販路の拡大に関する事業 3,069千円

#### (1) 物産振興助成事業 669千円

- ① 各地域物産振興協会が中心となって開催する地域の物産展、新しい特産品掘り起こしのための展示即売会等の物産振興事業に対して、予算の範囲内で助成を行う。
- ② 各地域物産振興協会他、関係機関の主催する展示即売会や物産展等の物産振興事業に対して、後援や協力を行う。

#### (2) 県内物産カタログの作成及び配布 2,400千円

県内物産のPR及び通信販売等を目的に名産品カタログ「ぐんまの逸品」を作成し、物産展、観光展等をはじめとするイベントを中心に幅広く配布する。

### 2 県産品の販売強化・常設販売推進に関する事業（新規事業） 4,436千円

#### (1) インターネットによる物産販売事業

##### ぐんまの通販サイト「CASAぐんま」の運営 4,286千円

本県経済活性化の一助となるよう、本県物産の具体的な販売と物流の活性化に資するため、昨年度新規事業として新たにインターネットを活用した物産品の直販システムを構築した「ぐんまの通販サイト「CASAぐんま」」を本格運用する。

- 1) 群馬県産品販売等（収入1,750千円）
- 2) ネットシステム管理運営委託（1,168千円）
- 3) 物流システム管理運営委託（1,368千円）

#### (2) 大型商業施設等における物産常設販売推進事業（新規事業） 150千円

本県物産の販路拡大を図るため、民間の大型商業施設等と連携し、常設販売による本県産品等の販売を行う。

また、常設販売の販売強化及び販売場所の増設を図るため、民間の大型商業施設等へ積極的に働き掛け、常設販売を推進するとともに、新たな販売場所開拓の可能性についても検討を行う。

### 3 市場動向等の調査研究に関する事業 487千円

#### (1) 関係機関との連携強化及び情報収集の推進 300千円

各地域物産振興協会、市町村等関係機関との連携を強化し、新しい特産品に関する情報を中心として、物産関連情報の収集及び情報提供を積極的に推進する。

#### (2) 組織の拡充強化 187千円

協会員の加入を促進するため、各地域物産振興協会と綿密な連携を図り、新たな協会員の発掘に努める。また、物産振興協会未整備地域における会員加入を可能とするため、県・市町村と協力し、各地域物産振興協会の広域化を推進する等、育成強化に努める。

#### **4 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業**

##### **(1) 群馬県優良県産品推奨に対する協力 608千円**

県が「群馬県優良県産品推奨制度」により指定する推奨品の普及及び販売促進に資するため、推奨シールの普及を促進する。

#### **5 物産展等開催事業 15,000千円**

本県物産の紹介・宣伝及び販路拡張を図るため、県及び関係団体と連携・協議しながら各種物産展等を県内外において開催する。

特に、首都圏における販路拡大と認知度アップを図るため、首都圏近郊における物産展開催を積極的に推進するとともに、新たな開拓の可能性についても検討を行う。

#### **6 ぐんまちゃん家管理運営事業 132,670千円**

群馬県から「ぐんまちゃん家管理運営事業」を受託し、群馬県の観光宣伝及び群馬県産品のPR等を行うとともに、群馬県産品等の販売を行う。

##### **(1) 群馬県産品販売等 90,210千円**

ぐんまちゃん家1階においての店舗常設販売やインターネット販売、常設販売に向けてのチャレンジコーナー販売を行うとともに、首都圏各地においてぐんまちゃん家の常設販売品を搬出し「出張ぐんまちゃん家」として物産販売を行う。

##### **(2) ぐんまちゃん家管理運営事業受託 7,197千円**

群馬県の観光宣伝及び群馬県産品のPR等を行うとともに、群馬県産品等の販売を行うため、群馬県から「ぐんまちゃん家管理運営事業」を受託し、ぐんまちゃん家1階の運営を行う。

##### **(3) ぐんまちゃん家運営管理 35,263千円**

ぐんまちゃん家1階における群馬県の観光宣伝及び群馬県産品のPR及び販売等を行うために必要な人件費他、必要経費を管理するとともに、円滑な運営を行う。

### **Ⅲ 国際化推進事業**

#### **1 多文化共生支援事業 8,783千円**

県内全域を対象とした情報の収集・発信と多言語コミュニケーション支援、日本語学習支援を軸として、多文化共生社会へ向けた地域づくりを目指す。

##### **(1) 「多言語インフォメーション・センター」の運営 7,090千円**

総合相談機能を有する多言語インフォメーションセンターにおいて、4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で、多文化共生と国際交流・協力、国際観光の推進に資する通訳、翻訳、相談を実施する。

**(2) 外国人のための法律相談 450千円**

在住外国人からの各種相談に対し、5カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、タガログ語）により、専門的内容を含めた広範な情報提供を行うとともに、弁護士、行政書士、社会保険労務士による無料相談会を市町村と連携して実施する。

開催回数：4回

**(3) 外国人相談実務者のための研修 31千円**

外国人相談業務に携わる実務者を対象に、相談対応における基礎や最新の制度改正等についてのスキルアップを図るとともに、他の相談機関との連携や相談員同士のネットワーク構築等を目的とした研修を実施する。

開催回数：1回

**(4) 多言語サイト「All Around Gunma」の運営 432千円**

外国人を対象とした県内の生活・観光情報や、県民へ向けた国際交流・協力に関する情報を収集し提供する多言語サイトを5カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、日本語）で運営する。

**(5) 多言語メールマガジン発信 300千円**

多言語サイトと連動し、県内の生活・観光情報等を4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で発信する多言語メールマガジンを発信する。

発行回数：毎月1回 年12回

発信数：ポルトガル語230名・スペイン語130名・英語320名・中国語170名

**(6) 外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行 320千円**

在住外国人を対象に県内の生活・観光情報、各国際交流団体等の情報を掲載した多言語情報誌を4カ国語（英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語）で発行する。

発行回数：隔月1回 年6回

発行部数：各言語（4言語）500部

**(7) 日本語学習支援事業 160千円**

在住外国人の日本語学習を支援するボランティアの養成を目的とし、日本語学習支援のための基礎的な知識を習得する講座を開催する。

開催回数：全6回

**2 国際交流・協力推進事業 585千円**

人材育成とコーディネート機能を軸として、県内の国際交流・協力活動の活性化を図るとともに、県民が参画する国際交流・協力活動の促進へ向けた環境整備を行う。

**(1) 国際交流ボランティア人材バンクの運営/育成事業 36千円**

6種類のボランティア(通訳・翻訳／ホームステイ／日本文化紹介／海外事情紹介／



日本語支援／イベント協力)を登録し、県や市町村、公共団体の依頼に応じて紹介と派遣を行うとともに、ボランティアの育成・ネットワーク構築を目的とした研修会を実施する。

**(2) ぐんま観光体験バスツアー 332千円**

在住外国人と地域住民との交流や観光促進を目的として、県内の日本文化や自然等を体験するバスツアーを実施する。

開催回数：1回

**(3) 国際交流団体等連携事業 35千円**

県内各市町村国際交流協会等とのネットワーク構築強化を図るとともに、相互連携を深め、共通する課題に対する研修及び情報共有を行う連絡会議を開催する。

開催回数：1回

**(4) 国際交流・協力活動促進事業 89千円**

国際交流・協力団体活動の周知と活動活性化を図るため、県内市町村等と連携し、県民へ向けた意識啓発と参加促進を図るイベントを開催する。

**(5) 県内国際交流・協力団体活動調査及び情報提供事業 12千円**

県内の各種国際交流・協力団体の構成、活動状況等の調査を行い、当協会のホームページ上で公開し、県民への情報提供を行う。

調査回数：1回

掲載団体数：約100団体

**(6) 国際理解推進事業 81千円**

国際理解教育・国際協力に関する参加型セミナーや県内スタディーツアー等をJICAと連携し開催することにより、世界や地域の課題に目を向け、国際的な市民活動の活性化を図る。

開催内容：セミナー1回・スタディーツアー1回

**3 外国人未払医療費対策事業 5,760千円**

外国人を診療したが、受け取るべき医療費を回収できないでいる医療機関に、その医療費の一部を補填する。

**4 地域国際化推進サポート事業（受託事業） 1,262千円**

(一財)自治体国際化協会群馬県支部の活動を円滑にし、一層の地域国際化推進を図るため、翻訳・通訳・情報収集・発信等の業務を受託する。

#### **IV 旅行業事業 8,150千円**

宿泊客を含めた誘客を促進するため、当協会本部、高崎、東京の案内所を中心に宿泊斡旋等を行う。

旅行業関連の事業にも積極的に取り組み、主催旅行の実施、手配旅行の請負等を行う。

#### **V 観光施設事業 9,000千円**

県立赤城公園内、榛名公園内において観光施設（厚生文教団地等、オートキャンプ場）の管理運営を行います。

#### **VI 財団の運営**

##### **1 理事会、評議員会の開催**

事業計画、予算、その他の重要事項等について審議を行うため、理事会、評議員会を6月、3月に行う。また、必要に応じ臨時会を開催する。

## 【参考】ググっとぐんま観光宣伝推進協議会予算（案）

知事を会長とした県内252団体から構成される「ググっとぐんま観光宣伝推進協議会」では、群馬DC以降培ってきたノウハウを生かし、継続して「ググっとぐんま観光キャンペーン」を実施することにより、本県への誘客を促進する。

平成27年度は26年度同様、開催期間を10月1日から12月31日までとし、JR東日本の重点販売地域指定を受けて実施する。

### 1 広報宣伝事業 22,497千円

#### (1) メディア広告宣伝 2,700千円

キャンペーンを首都圏及び県内に周知するため、メディア等を活用して広報宣伝を行う。※市町村等の出演あり

- ・ラジオCM（20秒CM及び提供クレジット）

番組名：TBSラジオ「井森美幸の『ググっとぐんま』」

放送日時：平成27年4月～28年3月毎週日曜7:38～（約10分間）

#### (2) 各種宣伝物の製作 4,400千円

キャンペーンの宣伝・啓発を図るため、専用ノベルティを製作する。

- ・のぼり旗
- ・観光情報誌「ググっとぐんま」秋・初冬特別号の簡易パンフレットスタンド（コンビニエンスストア設置用）
- ・ポケットティッシュ等

#### (3) ホームページの運営 1,900千円

キャンペーンや本県の観光情報を発信するため、公式ホームページ「ググっとぐんま」(<http://gunma-dc.net/>)を運営する。

#### (4) 観光情報誌「ググっとぐんま」製作・配送 8,313千円

（繰越金16,107千円を準備経費として見積）

旬の観光情報等を定期的に提供するため、観光情報誌「ググっとぐんま」を製作し、本県の魅力を伝えるとともに、本県への一層の誘客促進を図る。

- ・発行部数 夏号15万部、秋・初冬特別号50万部、冬号15万部
- ・配布場所 首都圏のJR・東武鉄道主要駅、高速道路SA・PA、県内の観光施設、県内外での各種イベント等

#### (5) ポスター制作・配送 2,534千円

本県の観光イメージを視覚的に印象づける宣伝媒体としてポスターを制作し、魅力ある観光素材を全国に向けて発信する。

**(6) エリア別事業助成金 2,500千円**

キャンペーン期間中の各地域部会による事業（イベント開催等）について、協議会から助成金を支給する。

- ・対象経費の2分の1以内、限度額50万円

**(7) 総会の開催 150千円**

総会開催のための会場使用料、看板制作・設置費用

**2 誘客対策事業 10,373千円**

**(1) 駅キャラバン・旅行エージェントキャラバン 408千円**

首都圏JR6駅で実施 ※希望市町村の参加あり

（千葉駅、川崎駅、大宮駅、上野駅、立川駅、池袋駅を予定）

旅行エージェントキャラバンの実施（各5カ所程度）

（JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、農協観光、読売旅行、トップツアー、東武トラベル等を予定）

**(2) 観光イベント出展 398千円**

「旅まつり名古屋」へ出展する。

※希望市町村の参加あり

**(3) 北陸方面からの誘客対策 5,825千円**

**①北陸方面に向けた群馬の魅力発信事業 4,200千円**

北陸の放送局によるテレビ番組やテレビ・ラジオCMを活用し、本県の観光情報を発信する。

**②大規模イベントへの出展等 540千円**

金沢市内及び富山市内で開催される大規模イベントにおいて、本県ブースを出展し観光PRを行う。 ※希望市町村の参加あり

**③北陸新幹線沿線都市キャラバン 1,085千円**

JR金沢駅及び富山駅における観光キャラバンや旅行エージェント訪問を実施する。  
※希望市町村の参加あり

**(4) 上州ぐんま産直市 230千円**

JR東日本が主催する上野駅での「上州群馬産直市」にて観光PRを実施する。

**(5) キャンペーンオープニングセレモニー 700千円**

キャンペーンの開催を周知するため、オープニングセレモニーとしてSL出発式を行う。

**(6) 【新規】ぐんま周遊観光クーポン&スタンプラリー 2,312千円**

世界遺産を核とした周遊観光を促進するため、ググっとぐんま観光キャンペーンの時期に合わせて実施する。

※当事業は26年度に世界遺産登録記念の県事業として実施したものであるが、一部民間事業者を扱うなど内容に鑑み、協議会事業に変更して継続実施するものである。

**3 受入れ体制整備事業 375千円**

**(1) おもてなし講習会 90千円**

旅館や観光施設、飲食店、タクシードライバー等がおもてなしの心構えや基本マナー等を学ぶ講習会へ講師を派遣、または講師謝金の2分の1（上限3万円）を助成する。

**(2) 二次交通対策 285千円**

公式ホームページ「ググっとぐんま」における二次交通アクセスの紹介を拡充する。

**4 事務局費 1,555千円**

協議会の運営費（旅費、役務費等）